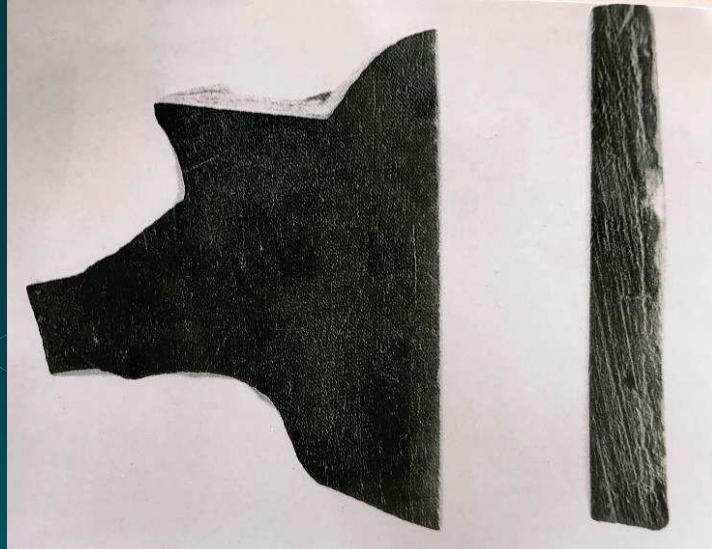


# 田和山遺跡出土遺物抄

弥生時代の遺物を出土品と復元品を紹介します



日本最古の書道資料で  
ある石硯、おそらく中国  
の呉(揚子江河口付近)  
地方の作であろう。  
田和山遺跡出土品の白  
眉といえる。

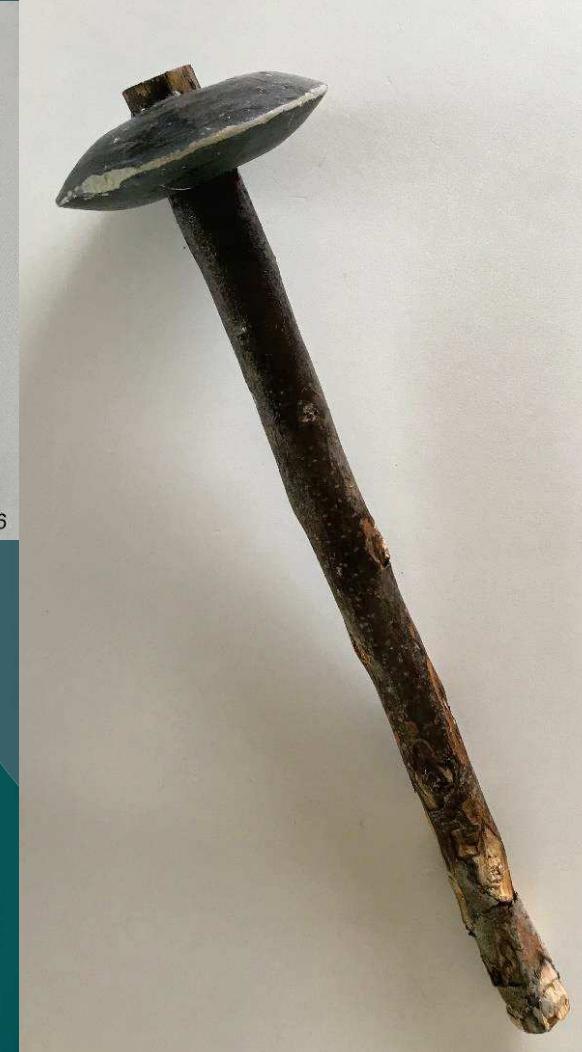




石製短剣の破片、荒神  
谷遺跡で出土した細形  
銅剣を石に置き換えた  
もの。



円形石斧。  
棍棒の先に  
つけて、武  
器として用  
いた。

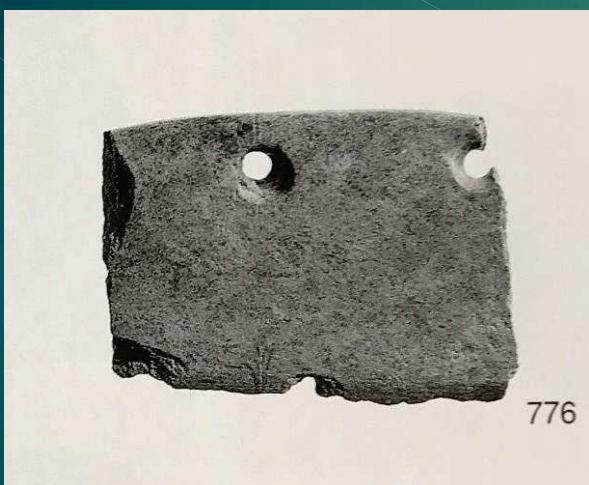




鉄製の丁斧(ちょうな)で、板を平らに削るのに使われた。貴重な大陸からの輸入品と思われる。

石製斧で、木を切り倒すのに使われた。

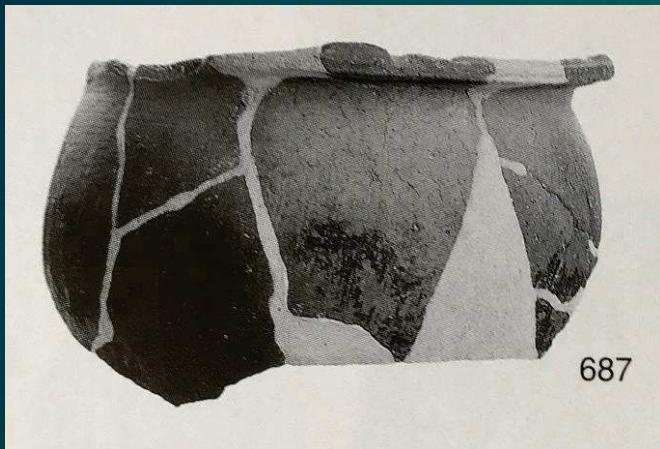




石包丁で、稻を刈るの  
に使われた。



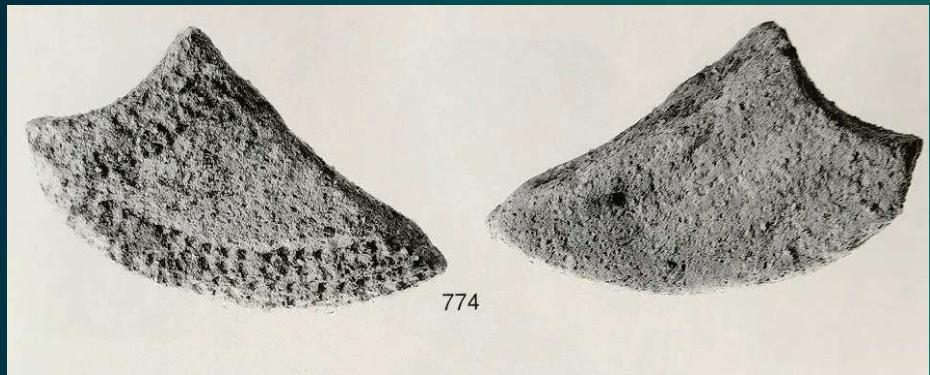
紡錘車、糸をつむぐ



687

土器で、右は米を蒸す  
ための甌と鉢





774

分銅型土製品、おそらく僻邪の呪術具として使われたものであろう。

